

「ビジネスプロデューサー養成講座」の開催

ビジネスプロデューサー養成講座修了生が講座終了後の活動状況や成果を持ち寄り、本年度のビジネスアライアンス講座受講生と外部講師を交えて新たな事業の可能性を研究する、東北活性研ビジネスプロデューサー養成講座 第5回および第6回ブラッシュアップ研究会を開催した。

< 第5回研究会 >

1. 修了生発表会

第1期生からは、被災地にとって、これから何が必要か、実際に見て、確かめて、感じて、話すことで、ネットワークを生み出し、様々な可能性を見出そうという目的で開催した東日本大震災復興地視察ツアーでの体験概要の報告があった。

第4期生からは、仙台市におけるクリエイティブ産業振興について、「人材の育成」「場の提供」「他産業とのコラボレーション」という三つの柱で進められている振興策を、具体的な事例を基に紹介された。



2. 意見交換会

修了生およびビジネスアライアンス講座 in 宮城の受講生合計 38 名が参加し、講座を通して何を学び、何を得たのか、受講後にどんなふうに仕事に生かしているか等を、それぞれの立場から自由に発言し、意見交換を行った。

◆ 主な意見

- ・「NOと言わないという発想は大事で大前提。出てきたアイデアにYESと言える感性を持って仕事に取り組むと、もっと楽しくなる。」
- ・「弊社から講座を受講した歴代の修了生は、現在、それぞれ海外での業務に就いていたり、責任者となって頑張っている。皆、講座で学んだことを業務に発揮して前へ進んでいる。」
- ・「コラボレーションにより良い物ができるのではないかと、この思いから、発見の場として、ブラッシュアップ研究会に参加している。」



< 第6回研究会 >

今回は、ビジネスの創造を身近に感じるために、女性の修了生による事業構想の紹介と、実際に事業化しているサービス体験を行った。

1. 事業構想の紹介

ビジネスアライアンス講座 in 福島の修了生より、東日本大震災・結婚・ビジネスアライアンス講座の受講等、自身のターニングポイントを経て、現在考えている女性の立場に立った新しいビジネスの展開について紹介があった。



2. ワークショップ

東京講座の修了生である八木氏が事業化した「自己肯定から始まる有意義で幸せな未来を創るためのワークショップ」を開催・体験した。

- 未来育「じっとみて」
- 講師： 八木 知美氏
(株式会社あおむし／未来育ティーチャー)



◆ 参加者の声

- ・私自身の仕事や置かれている環境にもものすごく影響を受けている事を感じました。企業支援や被災地の復興。足下を見つめる良い機会になりました。
- ・自分を見つめる良い機会になりました。質問の内容を考えすぎずに直感で理解した通り解釈し、その上で自分を見つめるようにしました。なかなか難しいなと思いました。
- ・前回（5ヶ月ほど前）とは全然違う絵本が出来た事に自分でも驚いた。その時々心理・状況がとても関係しているのだと思います。また、時間をおいて描いたらどうなるのか楽しみ。
- ・他の人の絵を見て、説明を聞くのが楽しい。絵を見て細かい分析をしてもらおうのかと思ったが、自分で感じる事なのかもしれない。
- ・最後まで書き上げて振り返ると自分の気持ちがよく分かったように感じられた。面白い！